西工新聞
Break Through
２０２０．９．７(月)
R２－００５号
兵庫県立西脇工業高等学校

東北ボランティア オンライン講演会（8月4日）

今年度の東北ボランティア活動はコロナ禍のため現地に行くことができませんでした。そのため、例年活動場所にしている宮城県石巻市の「ワタママ食堂」代表の菅野芳春氏によるオンライン講演会を行いました。

生徒42名と鳥取県大山で合宿中の陸上部女子12名が参加しました。

菅野さんのこれまでの多岐にわたる経験を踏まえ、高校生としてのボランティア意識の持ち方を話していただき、私たちの生き方にも通ずる内容で新鮮でもあり、時間を忘れるほど聞き入りました。小さな積み重ねを考え・工夫しながら目標に近づけること、人間力を高めることなどを教えていただきました。

最後に生徒からの質問に答えていただきました。

質問・・・菅野さんのボランティアで意識していることは何ですか？

答え・・・今はコロナ禍での活動となり個々にコンタクトを取り、絵手紙を書く、子供には個別に弁当を配布する等個々の対応が必要である。

質問・・・ボランティアで自分が変わったなと思うことは？

答え・・・人生が変わり、ものの見方が変わった。事象によりボランティアの方向性を見つけにくいことも多いので、基本は人に寄り添うサポートが大切ではないかと思う。

「本校」

「鳥取県大山」

2学期始業式

8月27日（木）に、2学期の始業式を各学年で時間差登校をし、間隔をとって体育館で行いました。

校長より

例年より短い夏休みでした。引き続き新型コロナウイルス感染症については十分気を付けてください。

ＹＥＳの発想について、自分に課題を与えられたとき直ぐに無理という発想では無く、どうしたら出来るかという発想をするといろんな考え方に出会えたり、いろんなアイデアが生まれたりとチャンスが自分に回ってきます。

２学期は新しくチャレンジし、そのような意識を持って成長していくことを期待します。３年生は整列がどの学年よりも早くできるなど、本校のリーダーとしての姿を見せる機会がないことが残念です。しかし、進路に向けた準備をしたりする中で皆さんの頑張りを見せ、その背中を是非１・２年生に示してくれたら非常に有難いです。

進路実現に向けてしっかりと準備をし、自信を持って試験に挑んでください。皆さんの希望する進路の実現を願っています。

フェイスシールド贈呈

各科でフェイスシールドの部品を作り、生徒会執行部で部品を組み立て、西脇市の聴覚障がいのある方々に20個を届けました。

聴覚障がいの方はマスクを着けていると手話だけでは意思疎通が取りにくいので、フェイスシールドは口元が見えて非常に助かるとのことです。

県内の多くの団体がフェイスシールドを必要とされており、本校では５００個ほどのフェイスシールドを作る予定をしています。

時期を見て組み立てを行いますので、生徒の皆さんの中でお手伝いができる方はご協力よろしくお願いします。

表彰伝達

陸上競技部

第88回　兵庫陸上競技選手権大会

第3位　女子　８００ｍ　松井　晶

第2位　女子５０００ｍ　陰山　朋佳

水泳部

東播高等学校総体　水泳競技大会

第2位　女子50ｍ平泳ぎ　谷口　日菜

第4位　男子50ｍ平泳ぎ　坪井　智裕

第5位　大西　倖太

卓球部

兵庫県総合体育大会卓球競技　代替大会東播地区大会

男子学校対抗　準優勝　西脇工業高校

バレーボール部

兵庫県高等学校総合体育大会代替大会兼 橋尾杯争奪北播バレーボール大会

女子学校対抗　優勝　西脇工業高校

新聞部　部員募集中！

現在４名。毎週木曜日にＳ科マルチメディア教室で活動しています。入部希望者はＳ科谷田先生・Ｃ科酒井先生まで